

# 議会だより かどがわ

7  
NO.123

門川町議会広報

July.2010



五十鈴川流域の森と水再発見  
フォトコンテスト入選作品

## もくじ

一般会計補正予算	2P～3P
条例改正等	4P
臨時議会	5P
口蹄疫経過報告	6P～7P



■発行者／門川町議会議長 安田茂明  
■編集／議会広報編集特別委員会  
〒889-0696宮崎県門川町本町1丁目1番地  
TEL(0982)63-1140  
<http://www.town.kadogawa.lg.jp>  
■印刷／ヤマシタ印刷

# 一般会計 補正予算

# 4億9,829万円を追加し、総額65億9,829万円で可決

## 平成22年度はこんな事業に取り組めます

### 歳出(主な内容)

予備費(動力噴霧器等の購入)	491万円
飼育等遅延対策事業	272万円
価格安定対策肉用牛導入事業	90万円
緊急仮設牛舎等設置対策事業	300万円
<b>新型インフルエンザワクチン接種費用軽減事業</b>	<b>30万円</b>
<b>庁内ネットワーク機器購入事業</b>	<b>3,285万円</b>
コンビニ収納準備業務委託費	10万円
環境整備等基金積立金	165万円
門川町まちづくりプレーヤー支援事業	100万円
中央保育所耐震補強設計業務委託費	195万円
<b>農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業</b>	<b>3,891万円</b>
経営体育成交付金事業	400万円
森林整備地域活動支援交付金事業	1,424万円
海面漁業放流事業	136万円
かどがわ納涼花火大会	60万円
栄ヶ丘団地町営住宅立替事業第二期工事費	1億1,585万円
<b>住宅耐震強化改修補助事業</b>	<b>240万円</b>
松瀬～川水流線等の道路新設改良事業	3,499万円
町道維持管理工事費	1,299万円
本町都市下水路バイパス管工事費	2,000万円
平城町営住宅住戸改善事業	2,969万円
消防積載車等購入事業	876万円
<b>消防団第4部機庫・消防備蓄倉庫用地購入費等</b>	<b>390万円</b>
門川中学校運動場排水整備工事費	484万円
自治公民館施設整備コミュニティ助成金	720万円
だんじり振興会補助事業	108万円

\*新型インフルエンザワクチン接種をする場合に、生活保護世帯・町民税非課税世帯の方の全額を補助し、また町独自の補助として、0歳～高校生相当年齢までの方の費用の内2,000円を補助する事業です。

\*総務省が進めている自治体クラウド実証事業への参加のため、役場内のネットワーク更改に2,800万円。高速レーザープリンタ168万円。地デジ化に対応するための関係施設テレビ・チューナー購入費316万円の備品購入事業です。

\*門川・日向地域の主要品目であるミニトマトやマンゴーのハウス栽培を拡大し、農家経営の安定向上を図るための事業です。

\*昭和56年5月31日以前に建築した住宅の耐震改修工事について、事業費の30%未済を上限30万円として補助する事業と、住宅リフォームのための事業費の15%未済を上限15万円として補助する事業です。

\*昭和40年に建築された第4部機庫が老朽化に伴い、新設するための用地購入費用を含めた準備費用です。

※千円以下は省略しています。

平成22年第2回定例会は、4月20日に児湯地区で発生した口蹄疫が、その後日向市等に感染拡大したため、町内の発生防止(消毒作業等)の徹底と執行部の負担軽減を図るため、当初予定していました一般質問、委員会審査を取りやめて勉強会に切り替え、会期を短縮し、6月15日から21日までの7日間開催しました。同意3件、例規整備に伴う条例1件、補正2件、その他1件が審議され、原案どおり可決されました。

また、本町の口蹄疫に対する今回の補正予算では、町内の家畜農家の皆さんの経営経費の負担軽減を図るため、飼料等遅延対策事業、価格安定対策肉用牛導入対策事業、緊急仮設牛舎等設置対策事業が予算措置されています。さらに今後、子牛価格補償対策事業、人口受精遅延対策事業の予算化を考えていくとのこと。

(\*口蹄疫については6～7ページに記載)

### 一般会計補正予算

#### 歳入

地方交付税	1億8,400万円
国庫支出金	1億191万円
県支出金	5,972万円
財産収入	32万円
寄付金	238万円
繰入金	1億3,200万円
繰越金	1,000万円
諸収入	2,205万円
町債	▲1,410万円



勉強会の様子

#### 水道事業会計補正予算

本町都市下水路整備事業に伴う水道管敷設替及び栄ヶ丘団地二期工事に伴う水道管敷設工事

918万円

人事案件

副町長

かねまる たかやす  
金丸隆康氏

再任

6月30日で辞職する現副町長

の小野康文氏(62)の後任として、

金丸隆康氏(60)を副町長に、全会  
一致で同意しました。

固定資産評価審査委員

はらだ りょういち  
原田良一氏

9月1日、任期が満了するこ

とから、同氏を再任することに

全会一致で同意しました。

例規整備に伴う関係条例の  
整理について  
(全員賛成 可決)  
役場に保管する書類の字句の  
整理であります。

町道路線の認定

(全員賛成 可決)

五十鈴川分蔵大橋下流の左岸  
堤防側桜並木沿いの約1,600  
メートルを町道として認定する  
ものです。

尚、路線名については、公募  
及び審査の結果「五十鈴川ふれ  
あい遊歩道」となります。

金丸氏は五十鈴区在住で、昭  
和43年役場に入庁し、水道課  
長、社会教育課長、健康管理課  
長、議会事務局長を歴任したの  
ち、本年3月に定年退職してい  
ます。

再任

監査委員

くろき ちよきち  
黒木元吉氏

6月30日、任期が満了するこ

とから、同氏を再任することに

全会一致で同意しました。



町の条例の中で、古い言葉を  
現在使われている言葉に、整理  
等するものであります。今回の  
整理は49件。

(例)
郵便貯金
↓ 普通貯金
異常乾燥注意報
↓ 乾燥注意報
非常勤特別職の議員報酬
↓ 議員の議員報酬



条例改正

その他

臨時議会

第3回臨時議会

4月28日開催

議案

門川町町税条例の一部改正する条例の  
専決について

内容

門川町町税条例の一部を改正。

議案

門川町国民健康保険税条例の一部を改  
正する条例の専決について

内容

国民健康保険税の医療分の付加限度額  
を47万円から50万円に引き上げる。また、  
後期高齢者分を12万円から13万円に引き  
上げる等。

第4回臨時議会

6月8日開催

議案

平成21年度一般会計補正予算の専決に  
ついて  
(全員賛成可決)

内容

平成21年度一般会計歳入歳出の予算総  
額は69億5,192万9千円になりまし  
た。

歳入は、地方消費税交付金1,911万  
8千円、特別交付税8,947万8千円、  
県支出金2,069万5千円を追加補正  
し、自動車取得税交付金804万2千円、  
国庫支出金2,704万1千円、町債2  
60万円を減額補正しました。

歳出は、財政調整基金2億円、公共施  
設等整備基金1億8,000万円を積立  
金を追加補正し、予備費1億5,631万  
4千円を減額。また、栄ヶ丘団地町営住宅  
建替事業費1億2,431万1千円を減  
額補正しました。

議案

門川町国民健康保険税条例の一部を改  
正する条例について  
(賛成多数可決)

内容

所得割額の税率、均等割額・平等割額を  
改正。当初予算時に決定した国民健康保  
険税額を条例に反映させるための改正。

賛成討論

町内の国民健康保険税の個人個人の算  
定をする改正であり、今後については補  
助金で対応することであるからやむ  
をえないものとして賛成する。

反対討論

現在不況が続ぎ、住民は苦しい生活を  
強いられている。その上に国保税が上  
がると、ますます苦しくなる。国民の命、く  
らは国が守るべきである。国は国の負  
担割合を下げてきており、住民に負担をお  
しつけてくることには賛成できない。

議案

口蹄疫の発生に伴う総合的な支援対策  
を求める意見書(詳細は7ページ)

# 口蹄疫

## 経過報告

「口蹄疫」は感染力が非常に強く世界各国で恐れられている病気で、牛や豚、ヤギ等の偶蹄類だけに発症する家畜の伝染病です。

町民の皆様の生活にも、町議会にも大きく影響した口蹄疫につきまして、門川町及び町議会動きについて報告いたします。

### 4月20日(火)

都農町の「口蹄疫」疑似患者(肉用牛)が、海外悪性伝染病「口蹄疫」と確認される。

町内畜産農家へ「口蹄疫」発生に伴う移動の自粛通知と門川町口蹄疫防疫対策本部を設置し、防疫体制を整えるよう対策会議を開催し防疫体制の準備を行う。

### 4月21日(水)

延岡家畜保健衛生所にて口蹄疫防疫対策会議が開催され、全市町村蔓延防止対策を行うよう指示が行われる。

その後、川南町で2例目、3例目の発症が確認され、門川町対策本部は、蔓延防止のため「口蹄疫」消毒薬、消毒ポイントの準備を行う。

### 4月23日(金)

日向市が20kmの搬出制限区域に入ったことにより、県消毒ポイントが設置され本町にも動員要請がある。

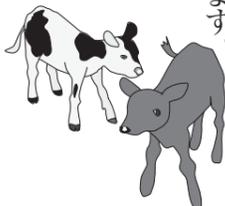
また、国、県、関係機関からの消毒薬の配布も行われた。

徹底した消毒等により感染が押さえられたように見えたが、5月に入り急速に感染拡大が始まった。(都農町・川南町・えびの市・高鍋町・新富町・木城町・西都市)へ

生がなく、22日〜27日まで正常化に向けた血液検査・目視検査が、発生地を中心に1〜3km範囲で行われ、異常がないと判断され、7月3日(土)、午前0時で移動制限、搬出制限区域が解除となった。

宮崎県全体の終息宣言については、県全体のワクチン接種を含む患畜全てが埋却されてはじめて終息宣言となります。

これ以上の発生が無く無事終息宣言が発表されるまで、町民の皆様の消毒に対するご協力をお願いいたします。



※偶蹄類とは

偶蹄目の哺乳類の総称。第3指と第4指の2本が発達し、第1指は退化して2本または4本のひづめを持つ。草食性で、反芻する牛・羊・シカなどと、反芻しないカバ・イノシシなどに大別される。(デジタル大辞泉より)

## 議会の動き

4月28日(水) 全員協議会  
執行より県下の発生状況の説明を受ける。

5月26日(水) 全員協議会  
執行から状況報告を受け、全員で協議を行い、町長に申し入れ書の提出を申し合わせる。

### 【申し入れの要旨】

町におきましては、懸命な対策会議、防疫作業が続けられていますが、門川町議会としましては、1日も早い終息を願い、下記の事項につきまして、申し入れます。

- (1) 防疫体制の拡充を図ること
  - (2) 畜産農家の損失に対する町独自の補償を図ること
- 尚、門川町議会としても、今後とも積極的に関与し、防疫対策を支援するとともに、防疫対策に係る費用や畜産農家への補償のため、補助金等の整備を求め、国会及び関係行政庁に意見書を提出します。

### 6月1日から6月10日

町議会議員の動員  
各議員が大池の消毒ポイントで消毒作業に従事した。

### 6月8日(火) 臨時会

関係行政庁への意見書を可決

### 【意見書の要旨】

- 1. 口蹄疫の感染拡大に向け、防疫対策の徹底に取り組んでいるところである。国としても、早期にこの事態が沈静化し、本県の畜産経営及び関係産業の経営安定を図るため下記事項について特段の措置が図られるよう強く要望すること
- 2. 影響を受けたすべての農家を対象に臨機応変に対応できるような柔軟な予算を確保すること
- 3. 風評被害の防止策に努めること

### 臨時会終了後 全員協議会

執行より、沈静化の傾向は見えない等の状況報告を受ける

### 6月11日(金)

議会運営委員会・全員協議会  
前日の日向市における口蹄疫発生のお知らせを受け、急ぎよ議会運営委員会を開き、午後4時より全員協議会を開催した。

6月議会について、6月7日の議会運営委員会で決定していた2週間の日程を、1週間に短縮することに決定した。

### 6月30日(水)

一日も早い復興を願い、門川町議会から門川町へ義援金を贈った。

## 門川町の予算措置について

6月定例会において、口蹄疫の影響を受けた畜産農家に対する支援対策費を予算措置しました。

### ◆飼料等遅延対策事業補助金

272万円

家畜の移動制限でセリ市等出荷遅延を受けた農家に対し、セリ開始前までにかかった家畜のえさ代を助成。

子牛1頭1日当たり54

5円を助成。

子豚1頭1日当たり86円を助成。

・養豚に関しては肉豚への経営転換で損失が発生した場合その経費に対し助成。

### ◆価格安定対策肉用牛導入事業

90万円

公設セリ市場の自粛、中止等で出荷できなくなり、出荷適齢期を過ぎたことにより価格が下落した肉用牛を、飼養農家が自家保留、又は、新たに導入を行った農家に対し、購買価格の30%以内、最高限度額10万円を助成。

### ◆緊急仮設畜舎等設置対策事業

300万円

公設セリ市場の中止、延期等のため、出荷できない家畜が現在の畜舎に入りきれなくなったことによる仮設畜舎の増設、新たに設置が必要な畜産農家にに対し助成。

### ◆子牛価格補償対策事業

(費目のみ)

### ◆人工授精遅延対策事業

(費目のみ)

セリ市場のがいつ開かれるか決まっていないため、費目のみ計上。

### 5月19日(水)

宮崎県が口蹄疫非常事態宣言を発令。

### 5月18日(火)

このため、日向市平岩地区までが10kmの移動制限区域となる。県は、これ以上の感染拡大防止のため、石並川から東都農方面への5km範囲でワクチン接種を行う。

### 6月10日(木)

日向市・宮崎市で発生(12日には殺処分、埋却を完了)

この発生に伴い、本町も一部10kmの移動制限区域に入る。再度消毒ポイントの確認、追加など行い、口蹄疫を導入させない体制で取り組んできた。

### 6月16日(水)

国富町で発生

日向地域では6月10日以降発

# まちかどフラッシュ



広域農道での口蹄疫消毒作業



大池

暑中お見舞い  
申し上げます  
門川町議会

**傍聴のご案内**  
6月議会では急ぎよ  
日程を変更し、ご迷惑  
をおかけしました。  
次回の議会は9月で  
す。たくさんの皆様の  
傍聴をお待ちしていま  
す。

お問い合わせ先  
議会事務局  
TEL 03-1140  
(内線271)

## 編集後記

梅雨明けを間近に控え、暑い夏がやってきました。

宮崎県全域と日本を震撼させた口蹄疫によって、畜産農家を始めとする被害に遭われた全ての人々の不安を考えると私たち議会も心が痛みます。

本庁もこれまでに防疫に全力で取り組んできました。議会も消毒作業等に参加してきたところです。

口蹄疫が一日も早く終息することを願っています。

議会広報編集特別委員



水永 正継

千草 力生

小林 芳彦

米良 昭平